

	急性毒性（吸入・ミスト）	分類できない
	皮膚腐食性／刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	分類できない
	呼吸器または皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	授乳に対する影響	分類できない
	特定標的臓器／全身毒性（単回暴露）	分類できない
	特定標的臓器／全身毒性（反復暴露）	分類できない
	誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期（急性）	区分3
	水生環境有害性 長期（慢性）	分類できない
	オゾン層への有害性	分類できない

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル : なし

注意喚起語 : なし

危険有害性情報 : 水生生物に有害

注意書き :

【安全対策】 : 必要に応じて適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク）を使用すること。

取り扱い後は、よく手を洗うこと。

環境への放出を避けること。

【救急処置】 : 眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は、外すこと。その後も洗浄を続けること。

気分が悪いときは、医師の手当て、診断を受けること。

【保管】 : 風雨、直射日光を避け、常温で保管すること。

高積みを避け、湿った床に直接置かないこと。

【廃棄】 : 都道府県知事又は市長の許可を受けた廃棄物処理業者に処理を委託すること。

3. 組成及び成分情報

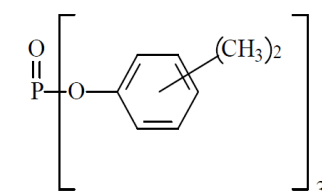
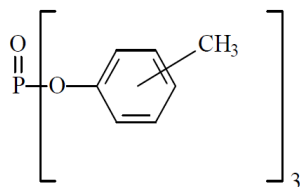
(危険有害性物質を対象)

単一製品・混合品の区別 : 混合品

化学名 : トリクレジルホスフェート : トリキシレニルホスフェート

一般名 : リン酸トリクレジル : リン酸トリキシレニル

化学特性 (化学式) :



CAS No. : 1330-78-5

25155-23-1

成分及び含有量 : トリクレジルホスフェート
4.6%

: トリキシレニルホスフェート
0.4%

官報公示整理番号 : (化審法, 安衛法) (3)-2613

: (化審法・安衛法) (3)-3363

PRTR法¹⁾ : 第一種指定化学物質 460

: 非該当

(種類, 政令番号)

労働安全衛生法 : 非該当

: 非該当

(57条2政令番号)

化学名 : 酸化チタン

一般名 : 二酸化チタン

化学特性 (化学式) : TiO_2

CAS No. : 13463-67-7

成分及び含有量 : 二酸化チタン 0.3%

官報公示整理番号 : (化審法・安衛法) (1)-558

PRTR法¹⁾ : 第一種指定化学物質 102

(種類, 政令番号)

労働安全衛生法 : 191

(57条2政令番号)

1) 特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律

4. 応急処置

吸入した場合 : ただちに新鮮な空気のある場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは、医師の手当て、診断を受けること。

皮膚についた場合 : 多量の水及び石鹼で洗浄すること。水疱、痛みなどの症状が出た場合には、
直ちに医師の手当て、診断を受けること。

眼に入った場合 : 異物感が無くなるまで清水で洗浄すること。眼をこすらないこと。直ちに医
師の手当て、診断を受けること。

飲み込んだ場合 : 嘔吐させ、水でよく口の中を洗浄すること。直ちに医師の手当て、診断を受
けること。

5. 火災時の処置

消火剤 : この製品自体は難燃性である。周辺の火災に適合した消火剤を使用す

ること。

使ってはならない消化剤 : 情報なし

火災時の特有の危険有害性 : 情報なし

特有の消火方法 : 情報なし

消火を行う者の保護 : 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク）を着用すること。

6. 漏出時の処置

本製品は粘土状の固形物であり、漏出のおそれは無いため、漏出時の措置は特になし。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意 : 適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク）を着用すること。

保管上の注意 : 製品保護のため、風雨、直射日光を避け、常温で保管すること。

8. 暴露防止処置及び保護措置

管理濃度 : 設定されていない

許容濃度 : ACGIH（2010年度） TLV-TWA 制定されていない
: 日本産業衛生学会（2010年度） TLV-TWA 制定されていない

設備対策 : 屋内で取扱う場合は、局所排気換気装置を備えることが望ましい。

保護具

呼吸用保護具 : 状況に応じ、防塵マスク、送気マスク等を使用する。

保護めがね : ゴーグル、サイドシール付き保護めがねを使用する。

手袋・作業服 : 手袋、長袖の作業服など作業に適したものを使用し、皮膚が露出しないようにする。

衛生対策 : 取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

外観 状態 : 粘土状

形状 : シート状、デルタ状、直方体状

色 : 淡灰色

臭い : 僅かな臭気

特性 比重 : 1.9 ~ 2.1

引火点 : 知見なし

発火点 : 知見なし

燃焼性 : 難燃3級

爆発性 : 知見なし

溶解性/水 : 不溶

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常の保管及び取扱いの条件においては、安定である。

反応性 : 長期の酸化により粘度を増す。

1 1. 有害性情報

(GHS混合物分類ラベル/SDS作成支援システム(NITE-Gmiccs)にて判定した情報)

急性毒性 (経口)

毒性未知成分が 0.1%以上含有しているため、分類できないとした。

急性毒性 (経皮)

データ不足のため、分類できない。

急性毒性 (吸入：気体)

GHS定義による気体ではない為、区分に該当しないとした。

急性毒性 (吸入・蒸気)

毒性未知成分が 0.1%以上含有しているため、分類できないとした。

急性毒性 (吸入：粉塵およびミスト)

データ不足のため、分類できない。

皮膚腐食性/刺激性

データ不足のため、分類できない。

眼に対する重篤な損傷/眼刺激性

毒性未知成分が 0.1%以上含有しているため、分類できないとした。

呼吸器感作性

データ不足のため、分類できない。

皮膚感作性

毒性未知成分を含有している為、分類できないとした。

生殖細胞変異原性

毒性未知成分を含有している為、分類できないとした。

発がん性

毒性未知成分を含有している為、分類できないとした。

生殖毒性

毒性未知成分を含有している為、分類できないとした。

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

毒性未知成分が 1%以上含有しているため、分類できないとした。

特定標的臓器毒性 (反復暴露)

毒性未知成分が 1%以上含有しているため、分類できないとした。

誤えん有害性

動粘性率が不明のため、分類できないとした。

1 2. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期 (急性)

(一財)化学物質評価研究機構での試験結果情報

96 時間 LC₅₀(魚類：ヒメダカ) > 100 mg/L : 区分外

48 時間 LC₅₀(甲殻類：オオミジンコ) 10~100 mg/L : 区分 3

72 時間 LC₅₀(藻類： *Pseudokirchneriella subcapitata*) > 100 mg/L : 区分外

水生環境有害性 長期 (慢性)

(GHS混合物分類ラベル/SDS作成支援システム(NITE-Gmiccs)にて判定した情報)

毒性未知成分を含有している為、分類できないとした。

オゾン層への有害性

データ不足のため分類できない。

1 3. 廃棄上の注意

廃棄は、産業廃棄物処理業者に依頼する。

1 4. 輸送上の注意

- ・国連分類：クラス9（環境有害物質）に該当しない。
- ・容器等級：容器等級Ⅲに該当しない。

転倒又は破損することがないように積載する。

投下しないようにする。

1 5. 適用法令

- ・労働安全衛生法

通知対象物：酸化チタン(別表第9の130)

りん酸トリス(別表第9の626の2:令和6年4月1日より施行)

りん酸トリトリル(別表第9の626の3:令和6年4月1日より施行)

- ・特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法）

りん酸トリトリル：第1種指定化学物質（政令番号第460号）

- ・船舶安全法：非該当

1 6. その他の情報

参考文献

- 1) 化学物質総合検索システム：独立行政法人製品評価技術基盤機構
- 2) 既存化学物質安全性（ハザード）評価シート
- 3) JIS Z 7252（2019）：GHSに基づく化学物質の等の分類方法
- 4) JIS Z 7253（2019）：GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル,作業場内の表示及び安全データシート(SDS)
- 5) GHS混合物分類判定ラベル/SDS作成支援システム(NITE-Gmiccs)

この情報は新しい知見に基づき、改定されることがあります。

記載内容のうち、含有量、物理化学的性等の情報は保証値ではありません。

危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅したわけではありません。